

**オートデスクアカウント マニュアル**  
**「ネームドユーザー」編**  
**チーム管理**

バージョン日付:  
2022年8月17日

## チームの概要

### 「チーム」とは？

オートデスクアカウントに追加された新しい機能で、契約中のサブスクリプションを特定のプロジェクトや部署、契約毎など管理しやすい方法に振り分けて、チーム毎に製品やユーザを管理することができます。「チーム」を作成すると、サブスクリプションやユーザをそれぞれのチームで個別に管理することができます。

**⚠️ ご注意：** チームの作成、サブスクリプションのチーム間の移動は、「契約管理者」かつ、ユーザ管理権限のいずれかが付与されている人物のみが利用できます。

※ユーザ管理権限とは、「プライマリ管理者」、「セカンダリ管理者」、「SSO 管理者」のいずれかを指します。)



## チーム機能を利用するメリット

- 会社の階層やプロジェクトなどに基づいてユーザ リストをまとめることができます。
- チームに分かりやすい名前を付ければ、そのユーザ グループを素早く参照できます。アカウントの契約の詳細セクションにチーム名が記載されるため、サブスクリプションの更新時期が来たときや、新規購入を決断する際に、どのチームにどのサブスクリプションが割り当てられているかを素早く確認することができます。
- 複数のチームを管理している場合に、管理者権限を別のユーザに付与して特定のチームの管理を任せることができます。これは、複数の大規模な部門を管理しており、各管理者には 特定の部門のユーザのみを管理させたい場合に便利です。
- 使用状況レポートをチーム別にフィルタすると、そのユーザ グループが使用しているシート数を確認できます (シングルユーザー・サインインタイプ)

### 参考資料：

- [Autodesk Account でチームを管理する](#)
- [Autodesk Account チーム](#)

初めてサブスクリプションを取得すると、新しいチームが自動的に作成されます。チーム名は、契約管理者の名前と4桁の数字で作成されますが、後に名前を変更したり、新たなチームを作成したりできます。このチャプターでは、チームを新規に作成する方法を説明します。

※既存契約にサブスクリプションを追加購入した場合や、別のサブスクリプション契約を購入した場合、どのチームに追加されるかについては、[「チームに製品とサブスクリプションを追加する」](#)を参照ください。



チームを複数作成することにより、ニーズに合わせて特定のプロジェクトや部署、契約毎にサブスクリプションをグループ化し、効率よく管理することができます。そして、それぞれのチームに管理者やユーザを登録し、サブスクリプションを分けて管理できます。

【1】[オートデスクアカウント](#)にログインして、「**ユーザ別**」または「**製品別**」メニューを選択し、**歯車のアイコン**をクリックします。

※この画像では「製品別」を選択しています。



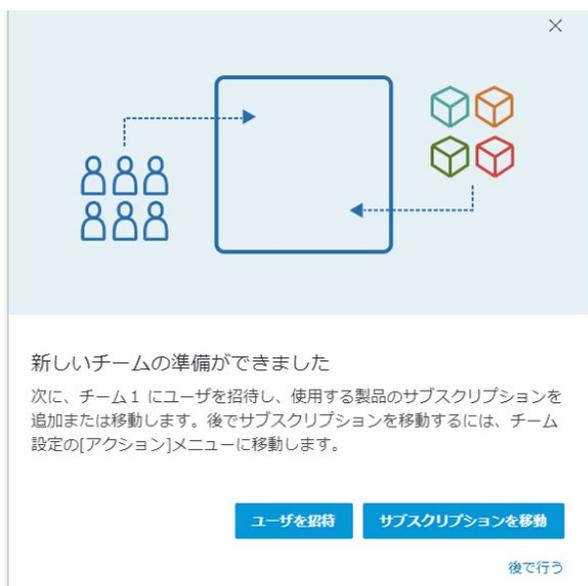
【2】「アクション」メニューから、「チームを作成」を選択します。



【3】ポップアップ画面が表示されたら、任意のチーム名を入力し、「チームを作成」をクリックします。



【4】新しいチームが作成されました。作成のタイミングでそのチームにユーザを招待したり、サブスクリプションを移動することもできますが、後で行う場合は、「後で行う」をクリックしてスキップしてください。



新規にチームが作成されると、契約管理者がそのチームの「プライマリ管理者」として、自動で追加されます。プライマリ管理者は後に変更が可能です。そのチームにセカンダリ管理者を追加することもできます。

※管理者の役割変更は、「CHAPTER 4 : ユーザ管理(P.62~)」で説明しています。

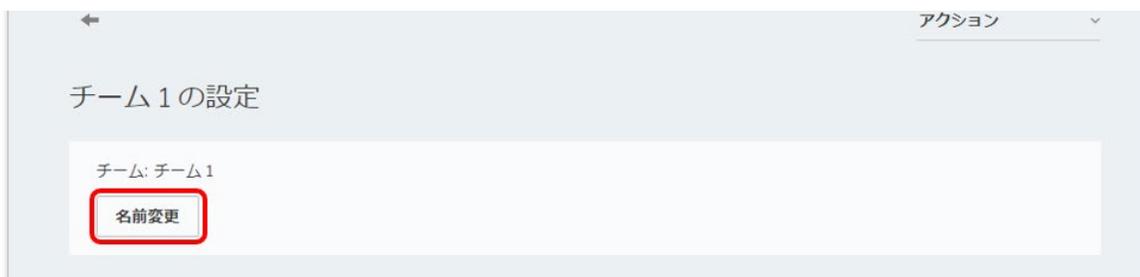


それぞれのチームは任意の名前をつけていただくことが可能です。すでに作成済みのチームの名前はいつでも変更が可能です。

【1】既存のチーム名を変更するには、「**ユーザ別**」または「**製品別**」メニューを選択し、名前を変更したいチームを選択して、**歯車のアイコン**をクリックします。  
※この画像では「製品別」を選択しています。



【2】「**名前変更**」をクリックします。



【3】名前を変更して、「**変更を保存**」をクリックすると、変更が反映されます。  
※ここでは、「チーム1」から、「チーム AutoCAD」という名前に変更しました。



作成したチームにユーザを招待する方法です。ここでは、ユーザを1人ずつ招待する方法です。

※複数同時に招待する方法や、まとめてユーザを登録する方法、ユーザの役割を変更する方法などは、「CHAPTER 4:ユーザ管理(P.47~)」を参照してください。

**【1】「ユーザ別」メニューで、ユーザを招待するチームを選択した後、画面右上の「ユーザを招待」をクリックします。**

※ここでは、「チーム 1」を選択



**【2】1人ずつ招待する場合は、「個別に招待」のタブから、姓名とメールアドレスを入力して「招待状を送信」をクリックします。**



【3】招待状が送信されたら「完了」をクリックします。



【4】チームにユーザが追加されました。

※ユーザが管理者からの招待状をクリックして、オートデスクアカウントにログインすると、ステータスが「**検証済み**」と表示されます。ユーザが招待状を開封していない、または、オートデスクアカウントを作成していない場合は、「**招待済み**」と表示されます。

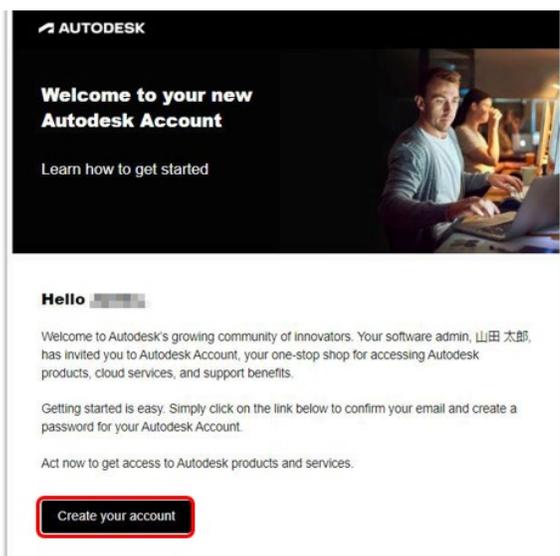


【5】 管理者によってアカウントに招待されたユーザは、登録されたメールアドレスに招待状を受け取ります。

※招待メールは、アカウントを作成していない新規ユーザにのみ送信されます。アカウントを既に取得しているユーザには送信されません。

※招待状は送付から 7 日後に無効になります。ユーザがオートデスクアカウントを作成していない場合、管理者は招待状を再送する必要があります。

※管理者が招待状を再送すると、アカウントを作成していないユーザにのみ招待状が届きます。招待状を再送しても、すでにアカウントを作成しているユーザには招待状は再送されません。



招待状からアカウントを作成する方法は、「CHAPTER 2 : アカウントの作成とプロフィール基本設定(P.17~19)」を参照してください。

チームを作成すると、ニーズに合わせて特定のプロジェクトや部署、契約毎にライセンスをグループ化し、チームに分けて管理することができます。

ここでは、特定のチームから別のチームへサブスクリプションを移動する方法を説明します。

※サブスクリプションを別のチームに移行できるのは、ユーザ管理権限の役割を持つ契約管理者のみです。また、サブスクリプションを移行しても、ユーザや割り当ては移動しません。もとのチームで製品に割り当てられたユーザは、サブスクリプションと同時に自動的に移動されません。

ユーザの割り当てと割り当て解除の詳細については、「CHAPTER 6 : アクセス権の管理(P.77~)」を参照してください。

【1】「ユーザ別」または「製品別」メニューから、サブスクリプションの移行先のチームを選択し、歯車のアイコンをクリックします。

※この画像では「製品別」を選択しています。

### ⚠️ ご注意

サブスクリプションを別のチームに移動する場合は、「移行元のチーム」ではなく、「移行先のチーム」を選択してください。



【2】「アクション」メニューから、「サブスクリプションをこのチームに移動」を選択します。



【3】ここでは、サブスクリプションの「移動元」のチームを選択します。

※製品の選択ボタンの色が反転表示され、選択できない状態の場合は、そのチームの製品にユーザが割り当てられたままになっている可能性があります。ユーザの割り当てを解除した後、再度お試しください。



【4】 チームを移動するサブスクリプションを選択します。同じチームでも、別々の契約番号を持つサブスクリプションは契約毎に表示されます。移動したい契約とシートを選択します。

この例では、2シートのサブスクリプション契約を選択します。



【5】 移動するサブスクリプションとその内容を確認し、「送信」をクリックします。



【6】サブスクリプションが正常に移動され、チーム「山田 太郎 -1234」から「チーム 1」に2ライセンス移動されました。

更にサブスクリプションを移動する場合は、同じ動作を繰り返します。



チームを複数作成し、サブスクリプションをそれぞれのチームに移動した場合、どの契約がどのチームで管理されているかを確認するには、「サブスクリプションと契約」メニューで確認します。それぞれの契約のサブスクリプションがどのチームで管理されているかが表示されます。右上の「書き出す」ボタンでデータをエクセルやCSVに書き出すこともできます。

それぞれの契約がどのチームで管理されているかが確認できます。

データを書き出す場合は、「すべてのチーム」をまとめて書き出すか、チーム毎にレポートを抽出できます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	team_alias	offering_name	contract_number	subscription_id	term	start_date	end_date	autorenew_date	subscription_status	seat_quantity	reseller_email	reseller_name
2	チーム 1	Fusion 360	11000		Monthly	2021-07-09 00:00	3333-12-31 00:00	2021-08-09 00:00	Active	2		
3	チーム 3	Fusion 360	11000		Monthly	2021-07-07 00:00	3333-12-31 00:00	2021-08-07 00:00	Active	1		
4	チーム 4	Fusion 360	11000		Monthly	2021-07-07 00:00	3333-12-31 00:00	2021-08-07 00:00	Active	1		
5												
6												
7												

チームのセルフサービス機能は、以下のケースについてはセルフで行っていただけない場合があります。これらに該当する場合は、[サポート](#)へお問い合わせください。

※サポートのお問い合わせ方法は「[購入後のお問い合わせおよび参照リンク](#)」(P.121)に記載しています。

- **Autodesk Cloud Construction 製品 (BIM 製品)**
- **Architecture, Engineering and Construction Collection (AEC)**  
※AEC コレクションには Autodesk Docs が含まれます。
- **シングルサインオン (SSO) を利用しているプレミアムサブスクリプションの製品**  
※プレミアムサブスクリプションをご契約でも、SSO を利用していない場合は移動可能です。

## お問い合わせの際に必要な情報:

- **契約移動先のチーム名**  
移動先のチームは事前に作成をお願い致します。
- **移動したい契約の契約番号**  
契約の一部のみ移動する場合は「**製品名**」と「**シート数**」もお知らせ下さい。

### **注意:**

- Token Flex のライセンスは、サブスクリプションの移動機能はありません。

## トラブルシューティング その①

### 問題：

チームを移動したいサブスクリプションの契約が選択できない。



### 解決策：

移動元のチームのサブスクリプションにユーザが割り当てられている場合は、サブスクリプションを移動できない場合があります。ユーザの割り当てを解除した後、再度お試しください。※割り当ての解除方法は、「**CHAPTER 6 : アクセス権の管理 (P.89~)**」を参照してください。

## トラブルシューティング その②

サブスクリプションを移動するときに、「**移動元**」のチームに合わせた状態でアクションボタンをクリックすると、サブスクリプションの移動画面で移動元の製品は表示されません。

「**移動先**」のチームに合わせた状態から、アクションボタンをクリックしてください（※P.41~参照）